

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコースベース専攻											
専攻実技1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	満園庄太郎			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
各人の個性を伸ばす実技レッスンです。											
到達目標											
ベーシストとして必要な基礎的なフィンガー、ピック、スラップ奏法とフィンガリングを習得する。所有楽器とアンプ等機材の構造とメンテナンス方法を知り、理想の音色を奏することができる。リードシートのコードネーム、音符、進行等の情報を瞬時に把握し、それらをもとに的確なベースライン作りができる。音源制作、アンサンブル時に、最良のクオリティーになるよう、ふさわしい態度でのぞむことができるようになる。											
授業方法											
楽器のチューニング、ウォーミングアップ等の準備をしたうえで、練習フレーズでのスキルアップ、読譜による既存ベースラインの習得と初見演奏の訓練、リードシートを見てオリジナルのベースライン作り等をおこなう。授業外で作成した自作曲のブラッシュアップ（マイプロジェクト）、ショーケースでの演奏曲のアドバイス、サポート演奏曲のアドバイスも行う。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
講師作成のリードシート、課題曲のリードシート。											
回数	授業計画										
第1回	楽器の知識。フィンガー奏法の基本フォーム。										
第2回	チューニングと楽器メンテナンスの知識。左手フィンガリングの基本フォーム。										
第3回	アンプやミキサー等機材の知識。ピック奏法の基本フォーム。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 プレイヤーコースベース専攻	
専攻実技1	
第4回	4和音のコードネームの読み方。コードの分散和音。
第5回	8分音符主体の読譜。スラップ奏法の基本フォーム。
第6回	読譜による有名なベースラインの演奏その1。
第7回	読譜による有名なベースラインの演奏その2。
第8回	基礎的なリードシートの読み方とベースライン作りその1。進行とディグリーネーム。
第9回	基礎的なリードシートの読み方とベースライン作りその2。セクション毎のアプローチ。
第10回	自作曲または課題曲のベースラインのブラッシュアップその1。
第11回	自作曲または課題曲のベースラインのブラッシュアップその2
第12回	授業内理解度チェックと演奏発表。
第13回	授業内理解度チェックと演奏発表における問題点の修正。
第14回	循環コードにおけるアドリブでのバックギング演奏。
第15回	前期のまとめ。